

「微生物利用土づくり学ぶ」(東京都・JA町田市)

日本農業新聞

2010年(平成22年)4月25日(日曜日)

微生物利用 土づくり学ぶ

東京・JA町田市

【東京・町田市】JA町

田市南支店はこのほど、同JA支店で微生物利用土壌改良材を用いた土づくりの講習会を開いた。園芸部会、植木生産者、青壮年部会の16人が対象。VS科工(株)の社員が、微生物利用土壌改良材を使つての堆肥(たいひ)作りを指導した。植木生産者が抱えている土壌病害のもんば病、カナメモチのごま色斑点病の対策や、うどんこ病、べと病への対応などを分かりやすく、具体的な説明をした。

JA町田市では今後も若手生産者の講習会、研修会を部会事業の一環として、進めたい。



アイエス科工の**ごま色斑点病**対策
微生物の力を借りる!

病原菌よりも多く、非病原性の微生物を住まわせる。

→ 根圏にVS34・VS110。
 更に、葉にはVS葉素の葉面散布。

講習会ではスライドを見ながら微生物と土壌病害の関係についての理解を深めて頂きました。

一般的な対策

- ・伝染源になる病葉を摘み取る。
- ・生育期に殺菌剤を散布する。
- ・雨よけ栽培にし、マルチをする。

- ・病害落葉を集めて焼却することが、防除に最も有効である。

カプセルが弾けて胞子が悲惨(飛散)。

200 μm